

NHKニッパツ

日本発条株式会社

証券コード 5991

株主の 皆さまへ

2017年度報告書

2017年4月1日から

2018年3月31日まで



Contents

ごあいさつ	2
トピックス	4

事業概況

懸架ばね事業	6
シート事業	7
精密部品事業	8
産業機器ほか事業	9

決算情報

連結情報

連結貸借対照表の概要	10
連結損益計算書	10
連結キャッシュ・フロー計算書	11
連結株主資本等変動計算書	11
業績の推移(連結)	12

単独情報

貸借対照表の概要	13
損益計算書	13
業績の推移(単独)	14

株式概況	15
役員・株価の推移	15
当社概要・グループ概要・株主メモ	裏表紙

ごあいさつ



代表取締役社長

代表取締役会長

茅本 隆司

玉村和己

当社グループの2017年度報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度における日本経済は、企業収益の改善や株高、雇用環境の改善を背景に緩やかに回復しました。

世界経済につきましては、米国では個人消費や設備投資が増加傾向にあり景気拡大が継続しました。アジア地域においては、中国では輸出の持ち直しや経済政策の効果により景気は緩やかな成長が続きました。タイやインドでも景気の回復がみられました。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連市場において、国内販売は、登録車は昨秋に発覚した無資格検査問題もあり前年割れとなりましたが、軽自動車は新車投入効果等により増加したことから、5,197千台で前期比2.3%の増加となりました。完成車輸出は、4,786千台で前期比3.2%の増加となりました。国内の自動車生産台数は、9,676千台で前期比3.4%の増加となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報通信

関連市場は、データセンター向けは堅調なものパソコン向けが減少したことにより、HDD（ハードディスクドライブ）の受注は前期比で減少しました。

以上のような経営環境のもと、売上高は659,730百万円（前期比5.2%増）、営業利益は35,541百万円（前期比12.5%減）、経常利益は36,421百万円（前期比12.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は20,495百万円（前期比18.3%減）となりました。

なお、当期の期末配当金は1株につき12円とし、昨年12月にお支払いしました中間配当金11円とあわせて、年間では23円といたしました。

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2018年6月

中期経営計画「2020中計」の目標

当社グループは、2020年度を最終年度とする中期経営計画（2020中計）を2017年度よりスタートさせています。同計画は2年目を迎へ、経営目標達成のため、引き続き鋭意取り組んでまいります。

●中期経営計画「2020中計」事業戦略

① 拡販を目指した競争力の強化

拡販目標の着実な達成へ向けて

② 新製品の開発・新事業の開拓

顧客に選ばれるものづくり

③ CSR活動の推進

ステークホルダーに信頼され続ける企業

●中期経営計画「2020中計」業績目標

2020年度目標値

【売上高・損益目標】

- ・売上高 **7,100億円**
- ・営業利益 **540億円**
- ・経常利益 **570億円**
- ・親会社株主に帰属する当期純利益 **380億円**

【財務指標目標】

- ・経常利益率 **8%以上**
- ・ROE **10%以上**
- ・配当性向 **30%程度を目指す**

国内事業の積極展開

当社はグループ各社とともに、新たな生産拠点を設けるなど、さらに積極的な事業展開を進めています。

ニッパツ・メック、工場増築

ニッパツ・メック（以下メック）が長野県駒ヶ根市にある駒ヶ根工場の増築に向け、2017年5月29日、地鎮祭を行いました。メック駒ヶ根工場は、かねて生産スペースなどが手狭になっており、中長期的な業容の拡大も視野に入れて隣接した土地に増築することになりました。2018年に新棟が完成し、5月17日、竣工式を行いました。



完成したメックの新棟

東北日発、奥州工場を新設

東北日発は岩手県奥州市に奥州工場を新設し、2017年12月から稼働を開始しました。同社が生産する自動車用シートフレームのプレス部品を外注していた企業が事業撤退することを受け、工場を新設して部品の内製化を図ったものです。12月18日にはニッパツの澁谷執行役員、東北

日発の千野社長、奥州市の小沢市長、岩手県商工労働観光部の戸室室長が出席して工場立地調印式が行われました。



奥州市役所で行われた工場立地調印式

産機・宮田工場、安全祈願祭

2018年1月22日、長野県上伊那郡宮田村の工場新設予定地で、産機事業本部宮田工場新設に向けた安全祈願祭を行いました。宮田工場は、化成部品第二工場の敷地に新設するもので、伊勢原工場で生産している接合・セラミック部の半導体製造装置用部品の第2拠点となります。増産対応が急がれることから、建屋の一部と設備が整い次第、生産を開始し、順次、工場を完成させていく予定です。



神事式で行われた安全祈願祭

ニッパツ所属のトップアスリートが活躍

ニッパツ水島を新設、稼働開始

2017年7月、岡山県倉敷市にニッパツ水島を新設し、2018年1月から地元企業の工場・設備を賃借して、三菱自動車より受注した自動車用シートの生産を開始しました。

同社は現在、三菱自動車水島製作所内に新たな生産ラインの設置を進めており、今後順次、生産を移管させていく予定です。



生産を開始したニッパツ水島

当社が雇用するトップアスリートが、様々な大会や試合で活躍しました。

陸上競技では、宮坂楓選手（三段跳・走幅跳）が日本選手権2連覇、竜田夏苗選手（棒高跳）が全日本実業団で2位、平加有梨奈選手（走幅跳）が東日本実業団で5位入賞となり、それぞれ、国内・海外の多くの大会に出場し、好成績を収めました。

女子サッカーでは、なでしこリーグ2部の「ニッパツ横浜FCシーガルズ」に加入した新人の平國瑞希選手が、2018年4月、当社に入社しました。大島瑞稀選手とともに、チームの中心選手として活躍しており、1部昇格を目指しています。

今後も、トップアスリートの活躍により、当社の知名度および企業イメージの向上とともに、グループ体感の醸成に寄与するものと期待されます。

※当社所属のアスリートについては「ニッパツアスリートサイト」で紹介しています。

<http://nhkspg-athlete.com/>



三段跳 宮坂楓



棒高跳 竜田夏苗



走幅跳 平加有梨奈



ニッパツ横浜FCシーガルズ
大島瑞稀



ニッパツ横浜FCシーガルズ
平國瑞希

ニッパツグループの社会貢献活動

当社はグループをあげて社会貢献活動を積極的に推進しています

ニッパツ・ハーモニー、 滋賀営業所を開所

障がい者の特例子会社であるニッパツ・ハーモニーが、2017年4月、滋賀営業所を開所し、新入社員3人を迎えて業務を開始しました。西日本では初の営業所となります。



新入社員3人を迎えた滋賀営業所入社式

「全日本学生フォーミュラ大会」 に部品提供&出展

当社は、毎年9月に開催される自動車技術会主催の「全日本学生フォーミュラ大会」に協賛・支援しています。大会協賛のほか、30を超える大学からダンパー用ばねの提供依頼があり、無償提供しました。前途有望な学生の活動を積極的に支援しています。



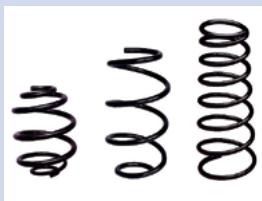
当社提供のばねが搭載された
学生自作のクルマ

懸架ばね事業

当連結会計年度における懸架ばね事業は、売上高は124,267百万円(前期比4.0%増)となりました。営業利益は、9,627百万円(前期比16.5%減)となりました。

主要製品

- コイルばね
- スタビライザ
- 板ばね
- トーションバー
- スタビライザリンク
- ベローズ
- スタビリンカーほか



コイルばね

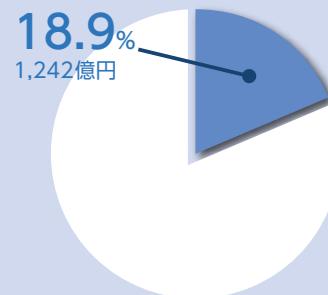


スタビライザ



テーパリーフスプリング

● 懸架ばね事業の売上高・構成比



● 売上高の推移(億円)



● 営業利益の推移(億円)



シート事業

当連結会計年度におけるシート事業は自動車生産台数の増加等により、売上高は295,710百万円(前期比3.4%増)となりました。営業利益は、受注車種構成の変化等により、9,457百万円(前期比32.4%減)となりました。

主要製品

- 自動車用シート
- シート用機構部品
- 内装品ほか



乗用車用スポーツシート

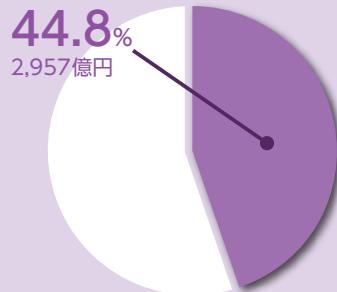


NHKシーティングオブアメリカの自動車用シート組立てライン



タイニッパツの自動車用シート組立てライン

●シート事業の売上高・構成比



●売上高の推移(億円)



●営業利益の推移(億円)



精密部品 事業

当連結会計年度における精密部品事業は受注製品の数量増や合理化等により、売上高は147,874百万円(前期比6.3%増)、営業利益は10,855百万円(前期比13.0%増)となりました。

主要
製品

- HDD用サスペンション
- HDD用機構部品
- 線ばね
- 薄板ばね
- モーターコア
- 液晶・半導体検査用プローブユニット
- ファスナー(ねじ)
- 精密加工品ほか



HDD用サスペンション

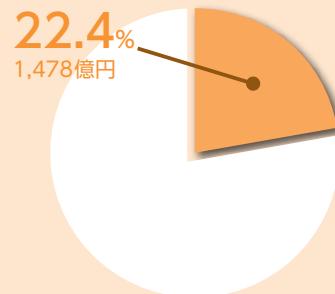


モーターコア

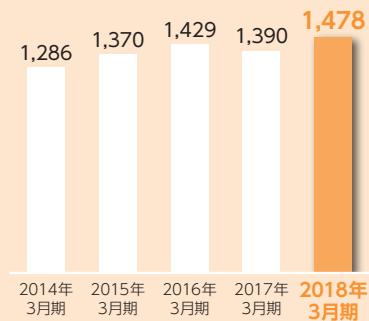


線ばね

● 精密部品事業の売上高・構成比



● 売上高の推移(億円)



● 営業利益の推移(億円)



産業機器 ほか事業

当連結会計年度における産業機器ほか事業は、売上高は91,878百万円(前期比11.5%増)、営業利益は5,600百万円(前期比2.0%増)となりました。

主要製品

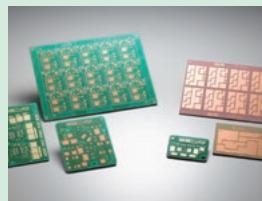
- ろう付製品
- セラミック製品
- ばね機構品
- 配管支持装置
- 駐車装置
- ポリウレタン製品
- 金属ベースプリント配線板
- セキュリティ製品
- 照明器具
- ゴルフシャフトほか



ろう付製品

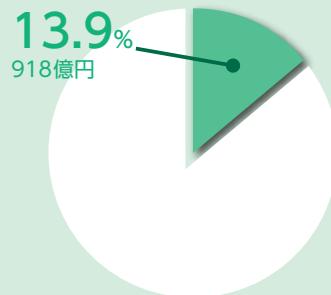


テンションバランス



金属ベースプリント配線板

● 産業機器ほか事業の売上高・構成比



● 売上高の推移(億円)



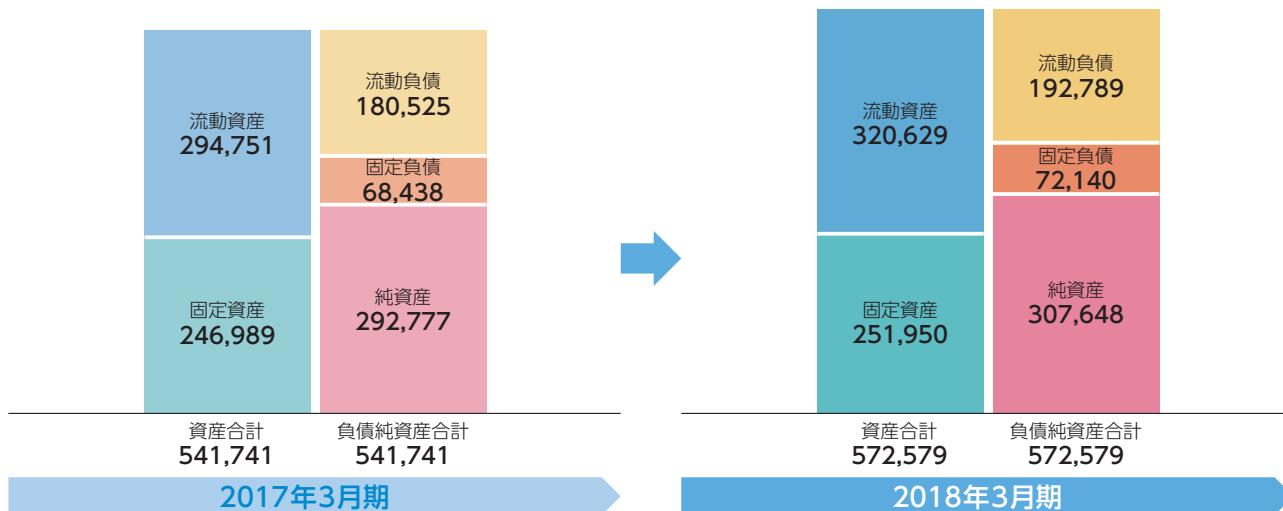
● 営業利益の推移(億円)



決算情報 (連結)

● 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



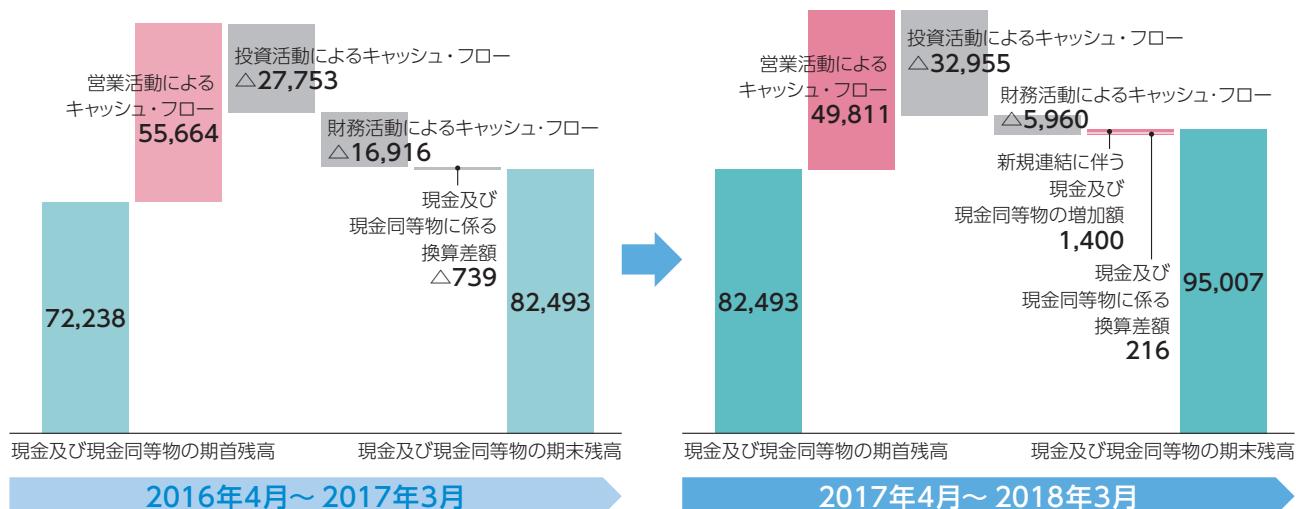
● 連結損益計算書

(単位:百万円)



● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)



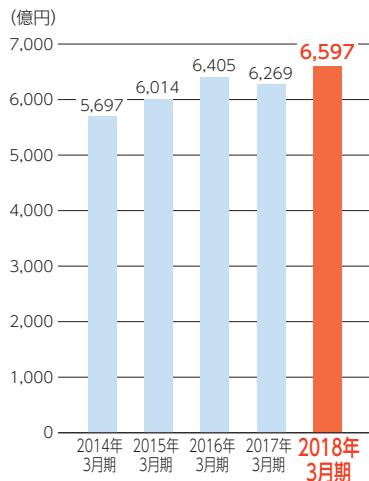
● 連結株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

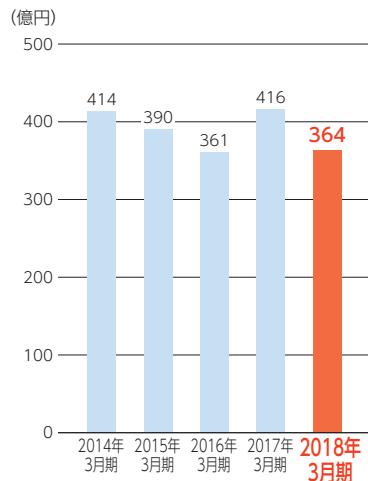
	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
2017年4月1日残高	17,009	19,579	216,232	△7,515	245,305	30,176	6,570	△2,353	34,394	13,077	292,777
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△5,453		△5,453						△5,453
親会社株主に帰属する当期純利益			20,495		20,495						20,495
連結範囲の変動			△2,111		△2,111						△2,111
自己株式の取得				△1	△1						△1
自己株式の処分		0		0	0						0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△0			△0						△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△2,241	784	1,664	207	1,734	1,941
連結会計年度中の変動額合計	—	△0	12,930	△1	12,929	△2,241	784	1,664	207	1,734	14,871
2018年3月31日残高	17,009	19,579	229,163	△7,516	258,235	27,935	7,355	△688	34,601	14,811	307,648

業績の推移 (連結)

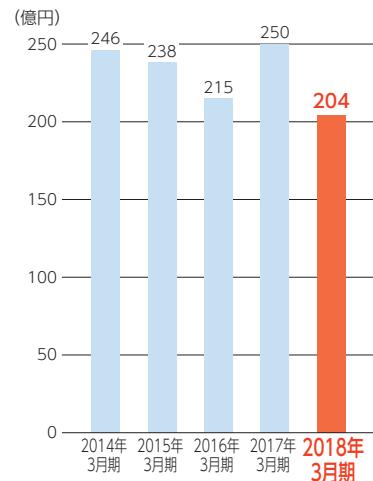
売上高



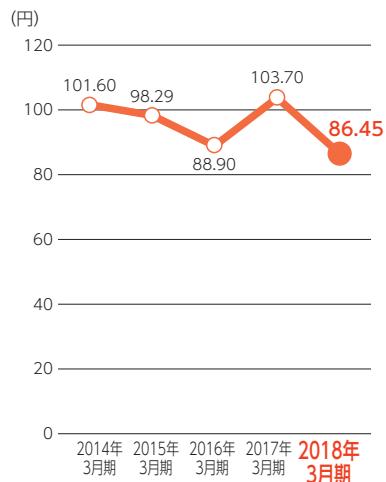
経常利益



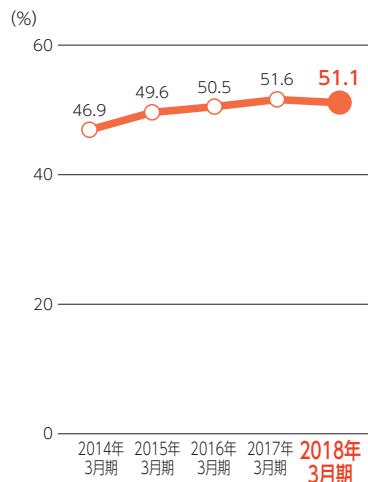
親会社株主に帰属する当期純利益



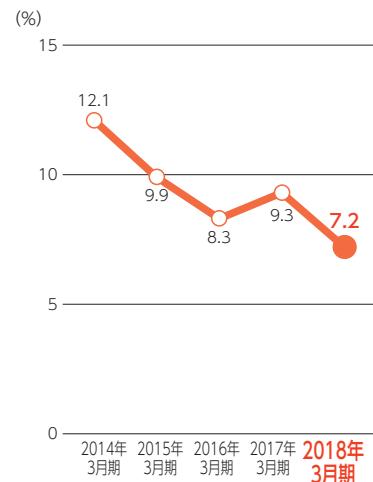
EPS (1株当たり当期純利益)



自己資本比率



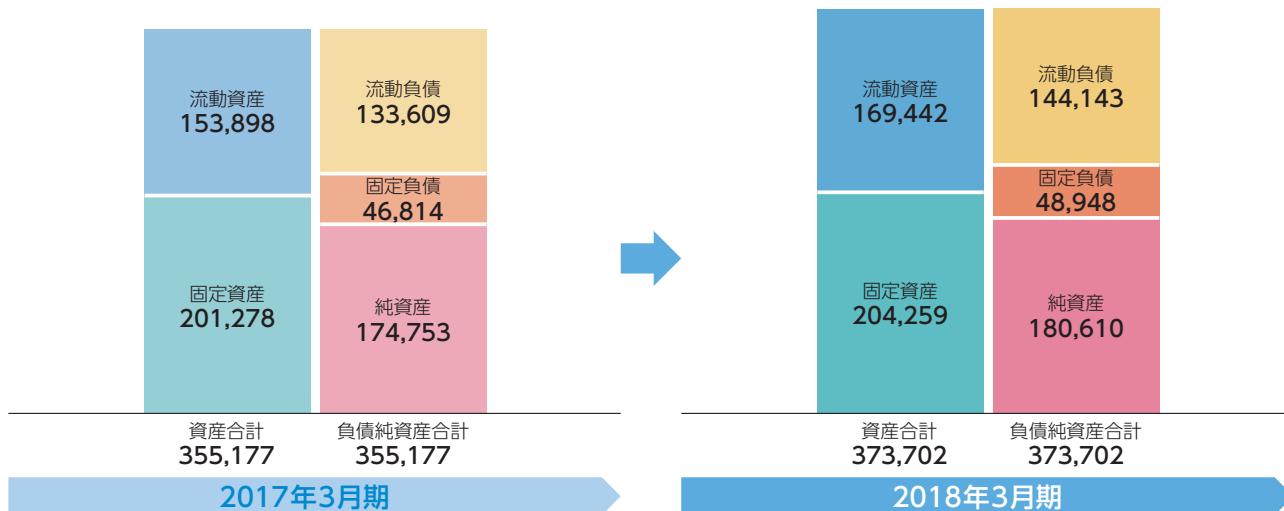
ROE (自己資本当期純利益率)



決算情報 (単独)

● 貸借対照表の概要

(単位:百万円)



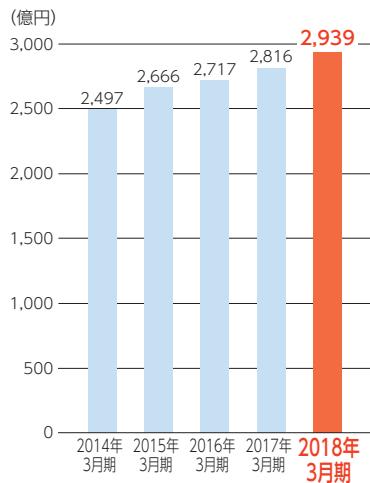
● 損益計算書

(単位:百万円)

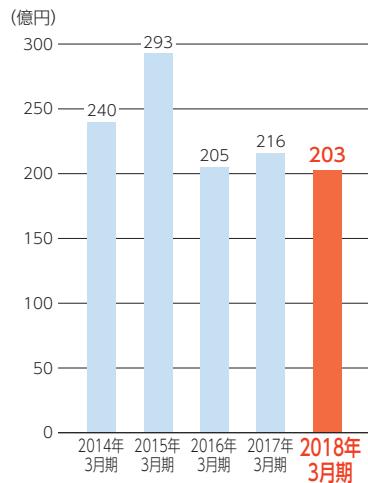


業績の推移 (単独)

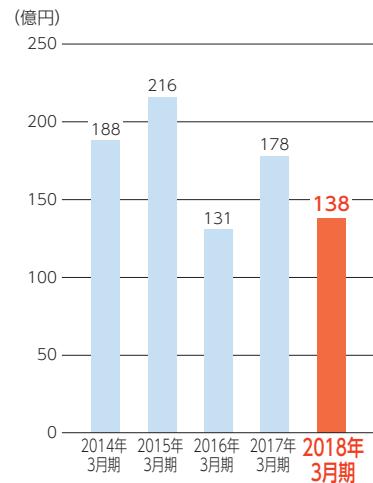
売上高



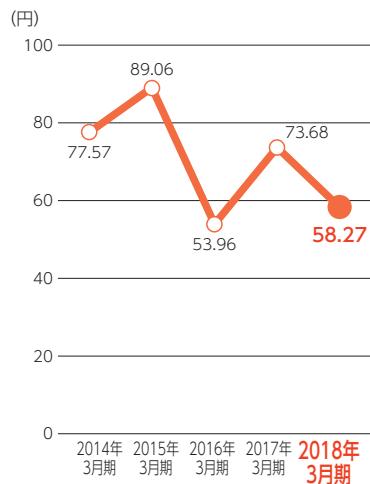
経常利益



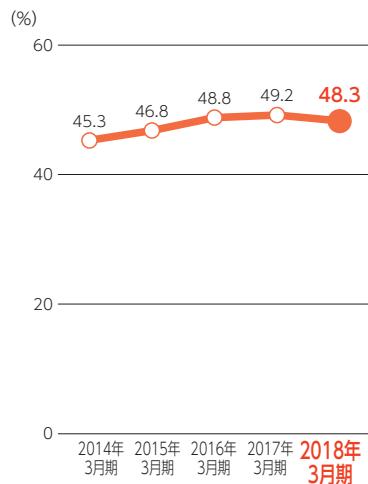
当期純利益



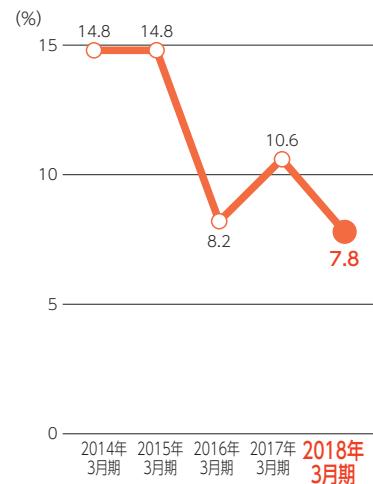
EPS (1株当たり当期純利益)



自己資本比率



ROE (自己資本当期純利益率)



株式概況

役員・株価の推移

株式の状況

(2018年3月31日現在)

発行可能株式総数	600,000,000株
発行済株式総数	244,066,144株
株主総数	10,886名

大株主

(2018年3月31日現在)

株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
三菱UFJ信託銀行 退職給付信託 大同特殊鋼口 共同受託者 日本マスタートラスト信託銀行株式会社	22,392	9.44
双日株式会社	13,199	5.56
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 神戸製鋼所口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	9,504	4.00
大同特殊鋼株式会社	8,507	3.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,863	3.31
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,497	3.16
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE KILTEARN GLOBAL EQUITY FUND (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	7,155	3.01
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	6,195	2.61
J.P.MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A.380578 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	6,038	2.54
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	5,753	2.42

※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

※当社は、自己株式6,974,261株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

株式の分布状況

(2018年3月31日現在)

所有者別株数比率

個人・その他 (自己株式を含む)	11.3%
外国人	30.6%
その他国内法人	16.3%
金融商品取引業者	1.1%



中間配当

2017年11月8日開催の取締役会の決議に基づき、同年12月5日、1株につき11円の中間配当を実施いたしました。

取締役・監査役

(2018年6月27日現在)

代表取締役会長	玉村 和己	常勤監査役	清水 健二
代表取締役社長	茅本 隆司	常勤監査役	平間 恒彦
代表取締役副社長	嘉戸 廣之	社外監査役	小森 晋
取締役専務執行役員	杉山 徹	社外監査役	立花 一人
取締役常務執行役員	上村 和久		
社外取締役	末 啓一郎		
社外取締役	田中 克子		

執行役員(取締役兼務者を除く)

(2018年6月27日現在)

専務執行役員	梅村 太郎	執行役員	小野 達朗
専務執行役員	柴田 柳一	執行役員	大河原隆広
専務執行役員	風間 俊男	執行役員	青柳 俊之
専務執行役員	貫名 清彦	執行役員	関 幸裕
常務執行役員	星野 秀一	執行役員	鈴木 潤一
常務執行役員	榎本 英人	執行役員	立川 俊洋
常務執行役員	増田 耕	執行役員	澁谷 祐司
常務執行役員	大竹 一彦	執行役員	新藤 芳之
常務執行役員	杉浦 啓修	執行役員	堀江 雅之
常務執行役員	吉村 秀文	執行役員	梅野 純
常務執行役員	尾山 二郎	執行役員	一杉 守宏
常務執行役員	藤原 哲哉	執行役員	池尻 修
常務執行役員	佐伯 俊則	執行役員	岡島 創
執行役員	高村 典利	執行役員	佐々木俊輔

当社株価・売買高の推移



当社概要(2018年3月31日現在)

設立	1936年(昭和11年)—芝浦スプリング製作所
創立	1939年(昭和14年)9月8日
資本金	170億956万6,312円
従業員数	4,973名 ※臨時従業員の年間平均雇用人員を含む
事業所	【本社】 横浜 【営業拠点】 横浜、北関東(群馬)、浜松、名古屋、大阪、 広島、福岡 【工場】 横浜(ばね/シート)、滋賀、群馬、豊田、厚木、 伊那、駒ヶ根(DDS/産機)、伊勢原、野洲

グループ概要(2018年3月31日現在)

従業員数	20,834名 ※臨時従業員の年間平均雇用人員を含む
国内関連会社	32社
うち連結子会社	18社
持分法適用非連結子会社	2社
持分法適用関連会社	2社
海外関連会社	51社
うち連結子会社	19社
持分法適用非連結子会社	2社
持分法適用関連会社	3社

日本発条株式会社

〒236-0004 横浜市金沢区福浦三丁目10番地
電話 045-786-7511 <http://www.nhkspg.co.jp/>

株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 6月
- 基準日
・定時株主総会 3月31日
・配当金受領株主確定日 3月31日および
中間配当を行う場合は9月30日
- 単元株式数 100株
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711(通話料無料)
郵送先 〒137-8081
新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部
- 公告方法 電子公告により行います。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
<http://www.nhkspg.co.jp/>

【お知らせ】

- 株主様の住所変更その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱できませんのでご注意ください。
- 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記 三菱UFJ信託銀行 証券代行部にお問合せください。三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次いたします。なお、特別口座に記載された株式を売却するためには証券会社等に一般口座を開設し、特別口座から株式を振替えるお手続きが必要となります。ただし、下記3.にご説明します単元未満株式(100株未満の株式)については、証券口座に振替をせずに売買することが可能です。これについては三菱UFJ信託銀行にお申し出ください。
- 市場で売買できない単元未満株式につきましては、当社に対してご所有の株式を時価で売却すること(買取請求)、または単元株となるまでの不足株式数を当社から購入すること(買増請求)ができます。いずれのお手続きも口座を開設されている証券会社等にお問合せください。なお、特別口座に記載された株式については、三菱UFJ信託銀行 証券代行部へお問合せください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

免責事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



この冊子は植物油インキと再生紙を使用しています。